

発行/上田市 編集/秘書課(毎月1日・16日) 〒386 上田市大手1-11-16 ☎4100 印刷/田辺印刷株

↓染めが終わると洗い場でのりを落とす

↓さらしに型紙を載せ、上からはけてのりを付ける作業。最も神経を使う



→型紙を作る型彫り、のり付け、染め、水洗いなど作業は完全に分業。写真は染めの工程

## 伝統を守る

27

### 手ぬぐい製造

## さらしの紋様 鮮やかに浮く

地上10メートルはある物干し台の中で、ひらひらと青空に舞う反物の手ぬぐい——。大手町、清明小学校東隣で染め工場を経営する春原勝彦さん(50歳)は、手ぬぐいやタオルの製造を中心に30年以上も続けています。

作業場は、型紙を作る「型彫り」、海草とベットナイトという砂を混ぜたのりを型紙に塗り込む「のり付け」そして「染め」、のりを水で洗い落

とす「水洗い」といった仕事が専門の職人によって分業化されています。特に「のり付けは長年の経験と高度な技術が必要」と春原さん。また、作業のほとんどが職人の手仕事に頼っているので、「機械化は難しい」とも。

現在、手ぬぐい専門は、市内で2軒だけ。最近はデザインがインテリア用にと多様化してきたそうです。

## 市政トピックス

医療問題研究委が最終報告

2・3

4~6

## お知らせ号

〈再生紙を使用しています〉

# 市政トピックス

五月二十六日、上田市と東京都小金井市の社会福祉協議会（社協）が姉妹提携を結びました。調印式は市役所で行われ、両市の社協代表が出席し盟約書を取り交わしました。今回の提携は、昭和五十一年に両市の老人クラブ連合会が姉妹提携を行い、交流を深めてきたのがきっかけ。両市は規模、活動内容などに類似点が多く、今後はお互いに福祉の向上などのため交流を行っていきます。

## 末永く友好を！

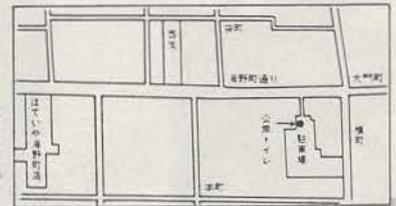
上田市・小金井市社協が姉妹提携



上田市社協

調印式

このほど、海野町の一角に公衆トイレが完成しました。事業費は約1,900万円。障害者用もあります。どうぞご利用を。



案内図

## ヒダマンパブトイレ、海野町に



## 市民参加の紙面づくりを 広報モニターに15人

平成4年度の広報モニター（15人）がこのほど決まり、5月27日に第1回広報モニター会議を開きました。

今年度のモニターは次のとおりです（敬称略・50音順）

- ▷岡崎時子（柳町）▷小河原ひさ子（常磐町）▷小野照代（伊勢山）▷金井美恵子（下之郷）▷小林美佐子（桜台）▷斉藤奈穂美（岩門）▷佐藤重義（秋和）▷清水 裕（田町）▷竹内弘（黒坪）▷平井昭夫（朝日ヶ丘）▷蛭田美智子（下室賀）▷藤原恭子（中之条）▷堀内博光（福田）▷三井欣彦（上本郷）▷山崎雄三（山口）

「あなたの声、わたしの声」は、皆さんが感じていること、考えていること、また聞きたいことなどを掲載するコーナーです。紙上匿名は自由です。あなたの一言をお待ちしていますので、お気軽にお便りをお寄せください。なお、「市長への手紙」、市政提言電話（☎252539）、市政提言ファックス（☎25111）でもお待ちしております。

▽投稿先 秘書課（〒386 市内大手一―十一―十六、☎224100内線1111、1112）

### あなたの一言

「お待ちしています」

（匿名・女性）

最近、上田市にはいろいろな市の施設ができ、健康や福祉などの面で充実が図られています。

しかし、PRがきちんとされていなかったり、利用手続きがめんどうであったり、また交通の便の悪さや駐車場不足などの理由によって、市民が気軽に利用できない面があるようです。



# 市の動き (5月)

- 1日 上小地区メーデー（陸上競技場）
- 2日 市民と市長の日
- 5日 こどもまつり（上田城跡公園一帯）
- 7日 上田市功労者表彰式（市役所6階大会議室、10人） 上田市自治会連合会退任役員感謝状贈呈式（12人）
- 11日 北陸新幹線沿線協議会役員会・総会（長野市）
- 12日 ミス上田表敬訪問
- 14日 北信越市長会（柏崎市、～16日） 上田市総合美術展（中央公民館、～17日）
- 15日 北陸新幹線関係都市連絡協議会（柏崎市）
- 17日 ふれあい看護のつどい（市民会館） 資源活用広場（市役所駐車場）＝写真下＝
- 19日 新国道上田・篠ノ井線建設期成同盟会陳情（長野市） 北陸新幹線建設促進長野県協議会総会（長野市）
- 20日 最後の上田藩主松平忠礼の弟・松平忠厚の子孫がアメリカから表敬訪問（ハル・松平・デントさんほか2人）＝写真右上＝
- 25日 新国道上田・篠ノ井線建設促進期成同盟



会総会（更埴市） 関越自動車道上越線建設促進期成同盟会総会・役員会（長野市）

- 26日 上田市社会福祉協議会、小金井市社会福祉協議会との姉妹提携調印式＝写真2ページ＝
- 28日 医療問題研究委が最終報告＝関連記事4～6ページ＝
- 29日 高齢者学園入学式（高齢者福祉センター、新入生85人）

## 市民と市長の日

7月1日(水)

午前9時～正午

市長室  
(市役所3階)

お気軽に  
どうぞ



## 先祖ゆかりの地へ アメリカから...

最後の  
上田藩主・松平忠厚の弟、  
忠厚の子孫が五月二十日、市長に  
表敬訪問しました。訪れたのは、  
アメリカ・ワシントン市に住む松  
平忠厚の孫のハル・松平・デント  
さん、ハルさんの姪のベティ・リ  
ードさん夫妻。ハルさん一行は五  
月十六日に上田を訪れ、松平家  
のお墓がある願行寺へ墓参りや、博  
物館なども見学しました。



## 看護の心、思いやりの心を再認識

— ふれあい看護のつどい —

5月17日、市民会館で「ふれあい看護のつどい」が開かれました。県・県医師会などによる主催で、昨年度に制定された「看護の日」の一環として行われたものです。ほぼ満席の会場では、入院・介護などの体験発表や講演などが行われました。

全国市長会副会長に

永野市長が就任



六月四日、全国市長会（会長・石井亨仙台市長）の第六十二回総会が東京で開かれ、副会長に永野上田市長ほか八市長が選ばれました。任期は一年です。皆さんのご理解を願います。

# 医療問題で最終報告

## 医療問題研究委員会

上田市の総合医療問題をどのようにしていったらよいかを探ってきた上田市医療問題研究委員会（佐藤順三会長・十八人）は五月二十八日、一年間十七回にわたって研究協議した結果をまとめ、永野市長に最終報告書を提出しました。報告書は、短期的には国立東信病院の早急な統合による整備・拡充、長期的には地域型総合病院を展望した検討組織の設置などを柱としています。これを受けて永野市長は「報告書を尊重し、今後内容を検討していきたい」と述べました。報告書の内容は次のとおりです。



佐藤会長(右)から報告書を受け取る永野市長

### ① 検討経過

(1) 上田市<sup>\*</sup>医療問題研究委員会（以下「委員会」という。）は、昨年五月二十九日市長の委嘱を受け上田市の医療体制の整備の在り方について、検討を開始した。

(2) 最初、委員会では本市の医療問題について委員の共通理解を得るため「上田市の医療体制の現状」、「国立病院の統廃合の

### 解説

■ 医療問題研究委員会  
：上田市の医療体制の整備のあり方を市民の立場から調査・研究することを目的として、市長の委嘱を受け昨年五月二十九日発足しました。委員の氏名は6ページに記載。

■ 医療計画：都道府県における医療を提供する体制の確保を目的として、医療法に基づき県が定める計画。五年ごとの見直し義務付けられています。この中で医療圏・必要病床数などが定められています。

■ 上小医療圏：県が定めた十の第二次医療圏の一つ。通常の医療については、この圏域内でまかなうことを目的に医療計画が策定されています。ちなみに、第三次医療圏は四圏域が設定され、東信医療圏の第三次医療は佐久総合病院が受け持っています。



17回にわたり熱心な討議が進められた医療問題研究委員会

基本方針と国立東信病院統合問題の現状」、「医療法・医療計画の内容と必要病床数の規制問題」、「長野市民病院並びに飯田市立病院の建設計画と現状」、「上田市の救急患者の受け入れ状況」等について資料に基づき研究した。

(3) 第四回委員会からは焦点を絞り、当面解決の急がれる救急医療について集中的に検討を行うこととし、「一次救急医療体制と二次救急医療体制」、「在宅当番医制の役割と現状」、「夜間急患センターの役割と現状」、「救急告示病院・病院群輪番制病院の役割と現状」等上田

市の救急医療体制と必要な改善策について検討を行った。

また、実態把握のため、消防救急隊、国立東信病院長の出席を求め「救急患者の搬送状況と受入状況」、「国立東信病院の医療体制と受入状況」について説明を受けると共に「夜間急患センターの先進市の実状」について資料に基づき検討した。

(4) 当面する救急医療体制については、昨年十二月六日「上田市の医療問題に対する中間報告」として別添のとおり報告した。

(5) 中核医療機関の整備問題については、国立病院・療養所の統合問題の先進市である千葉県柏市、並びに建築中の統合病院（国立第二がんセンター）及び最近新設された千葉市立海浜病院を視察し、検討の参考にした。

(6) 委員会では、視察研修及びこれまでの研究協議の上になつて、更に「市内の医療体制の現状と必要とすべき医療機能」、「総合病院の建設費用、運営経費と財源」、「医療スタッフの確保策」、「県の医療計画の見直しと上小医療圏の必要病床数」等について病院の新設及び誘致の両面から研究協議を行った。

(7) 国立東信病院の統合問題については、厚生省の統合方針の説

明を受け、「統合病院に求める医療内容」、「地域合意をどうするか」、「後医療の保障」等について研究協議を行った。

(8) 統合問題については、委員の中に地域合意が整わない現段階での早急な統合推進に対する慎重な意見もあった。

以上の研究協議を踏まえ、ここに上田市の医療体制の整備の在り方について、報告を行うものである。

## 2 現 状

(1) 上田市内の医療施設は、病院十一か所、診療所七十三か所施設数の上では、ほぼ全国水準にあるものの、総合病院は国立東信病院のみで、その国立東信病院も医療スタッフの不足から現実には中核医療機関としての機能を十分に果たすことができない現状にある。

(2) 圏内の既存病床数は二千三百十三床であり、医療法に規定されている上小医療圏の必要とされる病床数二千二百三十九床はオーバーしているもの、上田市関係分は千十三床で、全国水準を下回り、とりわけ一般病床の不足が大きい。

(3) 人口十万人当たりの上田市内の医療従事者数は、平成二年十

二月三十一日現在医師百六人（全国百五十八人）、看護婦五百一人（全国五百六十九人）と少なく、医師の平均年齢も病院五十一歳（全国四十一歳）、診療所六十四歳（全国五十九歳）と高齢化が進んでいる。

(4) 圏内における中核医療機関の不足から、より高次な医療分野においては他の医療圏での診療を余儀なくされている。

(5) 一方、救急患者の受け入れには困難を来す例が見られ、病院群輪番制の制度下でも毎年六十件余の救急車受入不能を生じさせている実状である。

(6) 上田市医師会の夜間救急センターは、夜間の診療空白を解消するために開設されたが、土曜日午後六時三十分から十時までの開設であり、平日夜間は第一次救急医療体制が不十分な状態にある。

(7) 国が計画している国立東信病院と国立長野病院の統合は、上田地域に反対の動きがあり、現在までのところ統合の前提条件とされる地域合意が得られていない。

■ 必要病床数：医療圏ごとに医療を提供する体制を確保するために必要とされる病院の病床数を言います。圏域内の既存病床数が必要病床数を超えている地域内では、原則として新たな病院の開設が許可になりません。

■ 一次医療：入院の必要のない医療、またはごく短期の入院で済む最初の医療。初期医療、プライマリ・ケアなどとも言われています。

■ 二次医療：入院または手術を必要とする医療。

■ 三次医療：特殊な診断または治療を必要とする医療で、①先進的な技術を必要とする②特殊な医療機器の使用を必要とする③発生頻度が低い重度の疾病に関する④救急医療であつて特に専門性が高いもの、を言います。

■ 在宅当番医制：休日の急病患者の初期医療を確保するため、医療機関が当番で診療に当たる制度。

### 3 結 論

高度経済社会の進展、高齢化の進行、成人病の増加、重篤救急患者の増加、多様化する健康意識等を背景に、医療の現状に対する市民の不満は強く、安心して暮らせる医療体制の整備に対する市民の要望は切なるものがある。

委員会では、こうした社会情勢、医療の現状、市民のニーズ等を慎重に協議検討した結果、当面する救急医療問題については、さき中間報告として提言したところであるが、最終的には市民の総合的健康管理、一般医療、救急医療及び高度先進医療を充足できる地域型総合病院が必要であるとの結論に達した。しかしながら、先進他市の例を見ても新たな病院の建設には、相当の年月と財源が必要であり、人材の確保、法的規制等克服すべき課題が多い。

一方、国においては、国立病院・療養所の統合計画を進めており、今日までの県・市の取組により、国立東信病院と国立長野病院の統合が上山田地域に反対運動はあるものの実現に向かって動いている。

こうしたことから、短期的には国立東信病院への統合を一日も早く実現し、市民の不安の解消に努めると共に、長期的には地域型総合病院の実現に向けてより専門的な検討組織を設置し、建設、財源、人材の確保策等総合的な対策を講ずるべきである。

### 4 提 言

#### (1) 総合病院について

ア 上田市の中核医療機関となるべき地域型総合病院の整備については、医療関係者及び議会代表を中心とした、より専門的な検討組織を速やかに設置し、整備計画、財源、人材の確保策等を具体化すること。

イ 財源確保の一環として、医療施設の整備のための基金積立等を開始すること。

ウ 県に対し、上小医療圏の特性を考慮し、必要病床数を見直すよう要請すること。

(2) 国立東信病院の整備充実について

ア 国立病院・療養所の再編成計画に基づき、国立東信病院への統合を一日も早く実現すること。また、このことを国・県に対し強力に要請すること。

イ 統合後の国立東信病院

(以下「統合病院」という。)は、現在の統合対象二病院を合体した以上の規模を持たせ、次の機能を包含させるよう国・県に対し強力に要請すること。

(ア) 総合診療機関として、救急医療等第二次医療機能はもろろん重篤救急患者に対する第三次医療機能の一部をも併せ持つ施設とすること。

(イ) 成人病の増加に伴い、とりわけ心臓疾患に対する高次の医療機能を有する施設とすること。

(ウ) 人間ドックなどの検査機能に合わせ、地域の教育研修、病院の開放、高度医療機器の共同利用等を行える施設とすること。

ウ 統合実現後の後医療については、その地域住民の不安を解消できる医療施設として整備するものとし、必要な協力を行うこと。

(3) 救急医療体制の整備について

ア 第二次救急医療体制の見直しを行い、その中心に統合病院を充てると共に病院群輪番制の強化を早急に行うこと。

イ 第一次救急医療体制の夜間の空白を無くすため、医師会と協議し、統合病院の隣接地に市の責任において夜間急患センターを開設し、第二次救急医療機関との密接な連携を確保すること。

こと。

なお、それまでの間、現在の上田市医師会夜間救急センターの充実を図ること。

(4) 看護婦等の確保策について

深刻な看護婦不足の解消を始め医療従事者の確保について必要な対策を講ずること。

(5) 事務局体制の整備について

提言の実現を図るため、医療整備対策室(仮称)の設置を検討すること。

#### ■委員氏名(50音順・敬称略)

- ▽飯島康典(上田薬剤師会)
- ▽上原 憲(上田市議会)
- ▽小胎正昭(国民健康保険運営協議会)
- ▽小池重徳(上田市議会)
- ▽小菅 昇(上田市青年団体連絡協議会)
- ▽佐藤順三(上田市自治会連合会)
- ▽志摩修吾(上田商工会議所)
- ▽春原新之丞(市福寿クラブ連合会)
- ▽関 啓治(上田小県歯科医師会)
- ▽鉄矢 忍(学識経験者)
- ▽中沢優子(上田市婦人団体連絡協議会)
- ▽成沢勇次(上小地区評センター)
- ▽深町 守(学識経験者)
- ▽福沢正章(上田市議会)
- ▽伏見 一(上田保健所)
- ▽水出善助(上田市社会福祉協議会)
- ▽宮下美生(上田市医師会)
- ▽依田知恵(上田市議会)

■夜間急患センター：平日夜間の入院を必要としない急病者の医療を確保するため設けられる医療機関。上田市内では、上田市医師会が土曜夜間に開設しています。

■救急告示病院：救急患者の一次医療を確保するため、その受け皿として県の告示を受けた病院。

■病院群輪番制：休日・夜間の入院治療を必要とする重症救急患者の医療を確保するため、毎日一病院が交替で診療に当たる制度。

■後医療：統合される側の病院の地域における統合後の医療を言います。

■地域型総合病院：研究医療機関または専門医療機関ではなく、地域に必要な一般的な医療を行う総合病院。



6月4日、上塩尻東交差点付近で「交通安全人波作戦」が行われた。



もうこれ以上、涙を流す人を増やさないで——今年に入って、上田警察署管内での交通事故による死亡者は、6月3日現在で11人。半年足らずで、昨年1年間の死者の数に並んでしまいました。県内でも最も多い数字です。現在、県下では「交通死亡事故多発非常事態宣言」が発令中。一人ひとり、心にゆとりを持った思いやりのある運転を、ぜひ心掛けてください。



長野県上田警察署  
山本近夫署長

基本を守って、互いに声掛けて！

現在是最悪の状態と言わざるを得ません。基本的な交通ルール、特にシートベルトの着用、制限速度をしっかり守ることで、事故の大部分は防げます。また市民一人ひとりが、互いに交通安全を認識して、声を掛け合うことが大事。ぜひ、守るようにしてください。

あきらめずに

在宅寝たきり者など対象

## 受けてみませんか。

### 家庭で歯科検診(無料)

自分の歯や自分の口に合った入れ歯で食事することは、栄養状態が良くなり、病気の回復や体力、健康保持に大切なことです。

また、発音がはっきりすることにより、家族との会話も進み生活が明るく楽しくなります。市では無料歯科検診を次のとおり行います。歯科医師と歯科衛生士、保健婦が訪問し、入れ歯の手入れや歯みがきの指導、その他相談に応じます。

▽利用できる人 在宅寝たきり者および重症心身障害者  
▽申し込み・問い合わせ  
保健予防課(内線1379)



歯科医師・歯科衛生士が家庭を訪問します

## 12万市民の 家計簿

平成3年度下半期  
(10月～3月)

### 歳入

予算現額	314億6,361万円
収入済額	253億1,338万円
収入率	80.5%

市では、皆さんに財政状況を理解していただくため、毎年上半期と下半期の2回、定期的に内容をお知らせしています。今回は、平成3年度下半期の会計別収支状況、地方債現在高、一時借入金、市有財産の状況についてです。(平成4年3月31日現在。万円未満は四捨五入してあります)

その他	41億8,712万円 (99.6%)
県支出金	5億5,462万円 (45.9%)
諸収入	3億2,688万円 (19.1%)
国庫支出金	14億5,198万円 (62.4%)
地方交付税	30億 242万円 (101.8%)
市債	2億6,800万円 (7.9%)
市税	155億2,236万円 (99.0%)

### 特別会計は…

会計名	予算現額	収入済額	支出済額
土地取得事業	6億7,024万円	5億 369万円	3億5,034万円
塩田有線放送電話事業	5,568万円	5,297万円	5,408万円
国民健康保険事業	46億7,104万円	44億4,801万円	39億 732万円
交通災害共済事業	4,501万円	4,503万円	3,957万円
福祉事業センター事業	1億2,350万円	1億 630万円	1億2,160万円
老人保健事業	53億2,427万円	47億3,608万円	49億1,380万円
農業集落排水事業	6億2,906万円	6,085万円	4億 34万円
同和地区住宅新築資金等貸付事業	3億8,075万円	1億8,374万円	3億7,889万円
公共下水道事業	25億7,365万円	7億4,063万円	17億3,032万円
合計	144億7,320万円	108億7,730万円	118億9,626万円

※市債、国庫支出金およびその他には、前年度繰越明許費繰越額を含む。

※公共下水道事業には、前年度繰越明許費繰越額を含む。

### 公営企業会計は…

※収益的収支	企業名	収入	支出
		(予算現額)	(予算現額)
		(収入済額)	(支出済額)
産院事業		2億8,511万円	2億6,604万円
		2億7,836万円	2億5,855万円
水道事業		17億3,917万円	17億2,516万円
		17億7,874万円	17億1,169万円

※資本的収支	企業名	収入	支出
		(予算現額)	(予算現額)
		(収入済額)	(支出済額)
産院事業		409万円	1,283万円
		409万円	1,253万円
水道事業		5億3,138万円	8億4,520万円
		5億5,082万円	8億4,184万円

#### ※収益的収支

事業の経常的な経営活動の収入支出を示すもの。

#### ※資本的収支

将来の経営活動に備えて行う建設改良、現在の経営活動に用いられている施設にかかる企業債償還金などの収入支出を示すもの。

## ご寄付お礼

- 善意をありがとうございます。
- ▽匿名 一万円 社会福祉基金積立金として
- ▽新幹線上田駅観光バス専用駐車場設置協議会様 十万円 新幹線上田駅南口駐車場設備資金として
- ▽「小さな親切」運動上田支部様 カラオケセット一式(カラオケ、マイク、テレビ、ソフト) 高齢者福祉センターへ
- ▽上田信用金庫様 交通安全絵図入り黄色いハンカチ千三百九十八枚 市内全小学校新入学児童へ
- ▽綿半鋼機株上田支店様 入学・進学祝品(学用品) 生活保護世帯へ
- ▽妙光寺寒修行の会様 三万円 社会福祉基金積立金として
- ▽山和防災設備株様 自動車(バン)一台 消防部へ
- ▽匿名 図書券二万円分 親のない子どもに
- ▽上田ロータリーアクトクラブ様 記念樹一式 アクアプラザ上田へ
- ▽千場文男様(北天神町) 十万円 交通安全対策事業に
- ▽富士銀行長野支店ほか三社様 新入学児童用黄色いワッペン



シリーズ  
ごみを減らそう  
~13~

ティッシュ代わりにハギレで油ふきを

## ぼろキレを有効に使う

### わたしのリサイクル法

リサイクルの実践例として、ある市民（小泉・40歳の主婦）から、次のようなお便りをいただきました。

\*

古着を切って市販より大きめのオムツライナーにすると、オムツも汚れずに洗濯でき、押入の整理もできます。

小さなハギレは湯たんぽの湯につけて、赤ちゃんの顔をふいたり、お尻をふいたり、お勝手

で油をふいたり、ティッシュ代わりにしています。この汚れた布は燃えるごみといっしょに焼いてしまいます。

### 学びたい昔の生活

また、鶏を二、三羽飼って、生ごみ、草、ぬか、貝殻をえさにして安全で新鮮な卵をいただきます。フンは畑の肥料として使っています。昔は人ブンも米のとき汁もみな土に返したものです。が、今は生活の便利さのみ追求して、田畑からは奪うだけ、海や川、空は汚すだけの昆虫にも恥ずかしい動物になってしまいました。

こんな生活をしていると人類

滅亡も空想の世界とは言えなくなってしまいました。

### 無駄なくきれいに

つい自治体にリサイクルを頼んでしまうわたしたちですが、ほんとうは家庭内のリサイクルを核とすべきでしょう。排水も川にたれ流し型でなく、家庭内でリサイクルできるようなリサイクル型にこそ補助をお願いしたいし、生ごみも家庭内で処理できるような形への補助をお願いしたいものです。

使える物を捨てたり、たれ流したりする後ろめたさから逃れ、無駄なくきれいに使う快さを身に付けたいものです。

## 歳出

予算現額	314億6,361万円
支出済額	257億3,608万円
執行率	81.8%

## 一般会計は：

予算現額に対する収入率と執行率のグラフ

その他	15億2,885万円 (92.6%)
衛生費	18億4,076万円 (94.0%)
商工費	18億6,258万円 (93.6%)
農林水産業費	15億3,398万円 (69.7%)
公債費	27億3,247万円 (99.4%)
総務費	41億4,436万円 (95.2%)
教育費	39億9,763万円 (78.9%)
民生費	48億7,781万円 (86.5%)
土木費	32億1,764万円 (55.0%)

※教育費およびその他には、前年度繰越明許費繰越額を含む。

### 地方債現在高

一般会計	197億7,213万円
特別会計	115億4,404万円
(合計)	313億1,617万円

### 一時借入金

21億円

### 市有財産

●積立金	49億6,125万円	●山林	1,667万5,546㎡
●有価証券	5,880万円	●住宅	
●土地	193万8,895㎡	(敷地)	21万5,503㎡
●建物	28万8,702㎡	(建物)	5万9,307㎡

(保険付き) 千五百枚 市内全小学校へ  
 ▼沢柳たかゑ様(材木町) 百万円 老人福祉事業に  
 ▼匿名 点字図書十四種(三十六冊) 点字図書館へ  
 ▼株八十二銀行川西支店様 柱時計、丸テーブル、片面型記載台、川西公民館へ  
 ▼匿名 三万円 社会福祉基金積立金として  
 ▼塚原吉政様(長島) 「北極星を見る石」一基 神科小学校へ  
 (3月2日~4月27日受付分)

# 情報テーブル

市役所 ☎ 4100

## 住民票などの郵送サービスを7月から

七月一日(水)から、市役所・各支所に遠い人のために、市内各郵便局に「住民票の写し」などの交付申請書を備え、郵送による業務を始めます。

▽取り扱う業務 ①年金受給権者現況届②戸籍謄・抄本の請求③住民票の写しの請求  
▽手数料 ①公的なものは無料、私的なものは二百円、②三百円、③二百円(いずれも定額小為替で)  
▽問い合わせ 市民課(内線1355)、各郵便局

## あなたのグループ

紹介してください

市内にどれだけ、女性のグループがあるのでしょうか。あなたの作っている団体を教えてください。講演会、講座、小さな行動の呼び掛けなど、いろいろなお知らせをしたいのです。人数の大小は問いません。男性グループも大歓迎です。  
●厚生課婦人係(内線1607)

## 楽しさがいっぱい「上越フェア」へ!

▽とき 七月五日(日)午前十一時  
▽ところ 海野町イベント広場(日曜広場)  
▽内容 ①上越市観光宣伝コーナー、観光施設利用券プレゼント②謙信公出陣の儀式(予定)③物産特売会(鮮魚、塩干物、笹だんご、かまぼこ、地酒、ワインなど)  
▽問い合わせ 観光課(内線1422)、商工課(内線1403)

## 児童手当の現況届%30が提出期限です

児童手当(特例給付)を受けている人は、今年度の「現況届」を六月三十日(火)までに児童保育課または各支所へ提出してください。提出がない場合は、六月以降の手当を受けられなくなることがあります。

●児童手当の請求を  
▽対象 ①平成三年一月二日

## 電子工業巡回試験バス利用ください

県では、精密工業試験場(岡谷市)に巡回バスを配置し、遠隔地の中小企業へ出向き、計測器類の校正試験などを行っています。希望する電機・電子関連事業所は、上小地方事務所商工課(☎231260)までどうぞ。

## その場を離れない!

注意—天ぷら油の火災

天ぷら油は、鍋に火をかけてから約六分後に適温(約百八十度)になります。そして適温から三〜四分後には、コンロの火が油に入り激しく炎が上がります。

「天ぷらを揚げているときは、その場を離れない」このことが安全でおいしい天ぷらを揚げるコツです。じゅうぶんご注意ください。

●消防本部予防課(☎260119)



## 危険物取扱者の保安講習会へどうぞ

▽とき 八月七日(金) ▽ところ 上田合同庁舎 ▽対象 ①取扱作業に従事することとなった日から一年以内の人②免状の交付を受けた日または前回受講した日から三年以内の人 ▽申し込み 六月二十九日(月)〜七月三日(金)までに消防本部予防課(☎260119、受講願書もあり)へ。

## 太郎山

## 表参道

登り口が

階段に



上信越自動車道黄金沢工事用道路の工事に伴って、昨年5月から太郎山の表参道が一部うかい路になっていましたが、このほど黄金沢工事用道路が完成し、表参道の登り口が階段に付け替わり、通行できるようになりました。

工事期間中、ご協力ありがとうございました。

●問い合わせ 高速交通課(内線1533)



相談名	日時	会場など
法律相談 (予約制)	7月10日(金) 13:30~15:30	市役所 予約先は生活環境課(内線1388)
	7月24日(金) 13:30~15:30	
人権・悩みごと相談	7月2日(木) 13:00~16:00	☎(22)4100 生活環境課(南庁舎3階)
土地建物相談	7月9日(木) 13:00~16:00	農業委員会 (本庁舎2階)
農地問題相談	7月1日(水) 8:30~17:00	
行政相談	7月13日(月) 10:00~15:00	西武デパート
心配ごと相談	毎週火曜日 10:00~15:00	社会福祉協議会 ☎(27)2025
法律相談	7月18日(土) 10:00~正午	上田商工会議所 ☎(22)4500
法律相談 (予約制)	7月15日(水) 13:30~15:00	
保険年金相談	毎週月~金曜日 9:00~16:00	市役所 生活環境課(南庁舎3階) 児童保育課 ☎(23)2000 児童保育課(内線1636)
市民相談 消費生活相談	毎週月~土曜日(午前) 9:00~16:00	
児童相談	毎週月~金曜日 9:00~16:00	
母子相談	毎週月~金曜日 9:00~16:00	東部保育園 保育センター ☎(26)3096
子育て相談	毎週月~土曜日 8:30~19:30 (土曜日は12:30まで)	

## 今月の納税

市県民税 1期

納期限は6月30日です

自主納付のかた、口座振替が便利です!

### 「信州博覧会」参加 イベント募集中!

来年開催される信州博覧会。現在、数多くの参加イベントを募集しています。

▽募集対象 企業、組合、学校、各種団体、個人など  
▽催事場所 ①グローバルステージ(約千七百席) ②屋外ステージ(約千七百席) ③中央広場(面積約九千平方メートル) ④快適別荘村内の建物と広場など  
▽申し込み

### 難病患者と家族のかたの相談会開催

難病にかかっているかたとその家族の悩みの相談を行い、より明るく過ごせるように医師、ケースワーカー、保健所職員が病气、医療費、福祉制度などに

県・市企画課などに備え付けの申込書に記入し、七月十日(金)までに信州博覧会実行委員会事務局(☎0263(34)6800)へ。

いらぬ本を緑に変えよう!



一回回収・バザー行います

不要な本を、ほていや上田店までお持ちください。なお、チャリティーバザーの収益金は市に寄付され、緑化推進に役立てられます。

- 古本回収
  - ▷期間 6月18日休から30日火まで ▷ところ ほていや上田店1階サービスカウンター
  - ▷内容 ①古本15冊で観葉植物券=7月11日(土)・12日(日)に1階ふれあい広場で引き替え ②古本1冊で20円の値引券=6月25日(木)~7月7日(火)に各売場(一部除く)で値引き(①、②は選択)
  - チャリティーバザー
    - ▷とき 第1回=7月4日(土)・5日(日)、第2回=7月11日(土)・12日(日)(変更の可能性もあり)
    - ▷ところ ほていや上田店1階ふれあい広場
    - ▷価格 1冊税込み100円
    - 問い合わせ ほていや上田店(☎28181)

### 「中小企業者研修」受講しませんか

▽講座名 物流システムの改善・設計、デジタルICとその応用など五講座  
▽申し込み 〒183 東京都府中市幸町三十一 中小企業大学校東京校庶務部 研修生課(☎0423(64)1191)へ。パンフレットの申し込みもできます。

### 信州大学工学部で 公開講座行います

▽とき 七月二日(木)~八月二日(木)の毎木曜日午後六時~八時  
▽ところ 上田会場 信州大学繊維学部遠隔大講義室  
▽講座名 「こんな役に立つ化学」  
▽受講料 五千五百六十円  
▽申し込み 受講申込書に受講料と返信用封筒(あて先明記、切手貼付)を添えて〒380 長野市若里五〇〇 信州大学工学部教務係(☎0262(26)2130、受講申込書もあり)へ。

### 退職金づくりは「中退金」で

安全・確実・有利な国の中小企業退職金共済制度をご利用ください。

■問い合わせ 労政課(内線1411)

いちばん  
いい



●長井かす美ちゃん  
(9か月・新田)

「外でブランコで遊ぶのが好き。家でもとても元気な子です」と田の真弓さん。

# 保健ガイド

保健予防課 (内線 1374)

## ●7月の乳幼児健康診査

▷受付時間 いずれも午後1時～2時 ▷持ち物 母子健康手帳、バスタオル(4・10か月児)、歯ブラシ(1歳6か月児)。1歳6か月児は、赤ちゃん手帳の中にある健康診査票に記入してお持ちください。3歳児の健康診査票は、様式が変わりました。また、視聴覚検査のアンケートも変わりましたので用紙をお送りします。ご記入のうえ健康診査にお出かけください。

### 保健センター (市役所南庁舎2階)

健診	実施日	生年月日
4 か月	7月1日	4. 2. 16～2. 29
	7月28日	4. 3. 1～3. 15
10 か月	7月2日	3. 8. 16～8. 31
	7月30日	3. 9. 1～9. 15
1歳6か月	7月8日	2. 12. 16～12. 31
	7月22日	3. 1. 1～1. 15
3 歳	7月9日	元. 6. 1～6. 15
	7月24日	元. 6. 16～6. 30

### 塩田母子健康センター (塩田地区)

健診	実施日	生年月日
4 か月	7月3日	4. 2. 16～3. 15
10 か月		3. 8. 16～9. 15
1歳6か月	7月21日	2. 11. 16～3. 1. 15

### 川西社会福祉センター (川西地区)

健診	実施日	生年月日
4 か月	7月7日	4. 2. 16～3. 15
10 か月		3. 8. 16～9. 15
1歳6か月		2. 12. 16～3. 1. 15

## ●ツベルクリン反応検査 BCG 予防接種

▷対象 ①平成3年4月1日から平成4年3月31日までに生まれた幼児。4歳未満でツベルクリン反応検査を1回も受けていない幼児。②4歳未満で、前回のツベルクリン反応検査で陰性と判定されたが、BCG予防接種をしてい

ない幼児。ただし、4歳以上で未接種の子は、小学校1年生のときに学校で実施します。▷接種時間 各会場とも午後1時30分～2時30分 ▷持ち物 母子健康手帳、問診票(赤ちゃん手帳の中にあります。会場にも用意)▷注意事項 ①赤ちゃん手帳の中に予防接種を受ける前、受けた後の注意事項がありますので、お読みください。

ポリオ、MMR(麻しん、おたふくかぜ、風しん)などの予防接種を受けた場合は1か月間、日本脳炎予防接種を受けた場合は2週間を経過してから受けてください。また、BCG予防接種を受けた場合、1か月間、ほかの予防接種は受けられません。▷その他 ①今回のツベルクリン反応検査の結果、陽性・疑陽性者には再検査を行います。該当者は、8月5日(水)に再びツベルクリン反応検査を受けてください。②上野が丘公民館が改修工事のため、神科・豊殿地区の皆さんは今回に限り岩門集落センター(岩門公民館=古里1539・☎077325)で受けてください(下図)。

### ツベルクリン反応検査・判定・BCG接種日程表

会場名	実施日		対象地区
	(ツ反)	(BCG)	
保健センター (市役所南庁舎2階)	7月14日(火)	7月16日(水)	東部(踏入・泉町・上常田・中常田・下常田・北常田・材木町・常入)
			中央(横町・海野町・原町・袋町・馬場町・田町・丸瀬町・木町・北大手)
塩田母子健康センター			中塩田・別所
神川地区公民館	7月15日(水)	7月17日(金)	神川の一部(大屋・岩下・下青木・上青木・みすず台南・みすず台北・梅が丘)
川西社会福祉センター			川西
保健センター (市役所南庁舎2階)	7月21日(火)	7月23日(木)	北部(上川原柳町・下川原柳町・愛宕町・上鍛冶町・鍛冶町・上房山・下房山・柳町・新田・山口・上紺屋町)
			塩尻
岩門集落センター (岩門公民館) =下図=			神科の一部(畑山・伊勢山・富士見台・野竹・西野竹・住吉が丘・神科新屋・笹井・川原・岩門・染屋)
塩田母子健康センター	7月22日(水)	7月24日(金)	東塩田・西塩田
川辺町会館			川辺・泉田
神川地区公民館	7月28日(火)	7月30日(木)	神川の一部(久保林・黒坪・上沢・園分・下堀・上堀)
三好町会館			城下
保健センター (市役所南庁舎2階)	7月29日(水)	7月31日(金)	南部(南天神町・泉平・松尾町・北天神町・鷹匠町・本町・末広町・大手町)
			西部(下紺屋町・鎌原・西脇・新町・諏訪部・生塚・常磐町・緑が丘・新屋・緑が丘北・城北・緑が丘西)
岩門集落センター (岩門公民館)			神科の一部(蛇沢・金井・大久保・長島・金剛寺) 豊殿
保健センター (市役所南庁舎2階)	8月5日(水)	8月7日(金)	再検査日

※駐車場が狭いため、なるべく車でのご来場はご遠慮を。

